

頭部で血流低下を示した。運動性失語の状態ですPECTでの血流低下は関連あろうと推測した。入院後経過：何らかのてんかん性機序による言語中枢への影響と考え、DZP (MAX 13 mg) の就寝前投与を試みたが、効果なく中止。次に CZP による会話機能への影響の可能性も考え、CZP を 2.5 mg へ減量。しかし明らかな効果のない時点で退院。入院の7カ月間、言語治療を行い、軽度の改善をみたが、全体としては発語への意欲が育たない状態で退院。この間てんかん発作はなかった。退院後経過：てんかん発作なく、抗けいれん剤の変更もなかったが、14歳5カ月頃より、会話も改善。14歳6カ月は、問題消失し、構文の誤りもなく、スムーズな会話ができ、本読も比較的スムーズと改善した。まとめ：てんかん児の経過中に一過性の運動性失語を呈した稀な例を提示した。

3) テレビゲーム中にけいれん発作を生じた児の、光過敏性の検討

佐藤 雅久・渡辺 徹 (新潟市民病院)
山崎 明・小田 良彦 (小児科)

テレビゲーム中にけいれん発作を生じて当科を受診した例の、光過敏性の検討を行い報告した。対象は、テレビゲーム中にけいれん発作を生じて当科を受診した30例のうち、脳波検査時に通常白色光による閃光点滅光刺激に加えて、赤色・水玉・縞模様フィルターによる閃光点滅光刺激試験を施行し得た27例。男20例、女7例。方法。脳波検査時に、通常3~24 Hz 白色閃光点滅光刺激に加えて、12.7 cm×3.1 cm の日本光電社製赤色フィルター R-21・凶形フィルター (水玉 DU-22・縞模様 GO-22) を、ストロボライトの前面に取り付け、被検者の眼より 30 cm 上方に設置した。

15 Hz, 20 Hz の周波数を用いて、白色閃光点滅光刺激は閉眼下で、他は開眼下で行った。その刺激で局在性または、全般性に棘波・棘徐波結合・群発波が出現した例を、光突発反応ありと判定した。27例の発作出現年齢は、6歳から19歳に分布し、中央値は10歳であった。9歳から14歳と小学校高学年から中学生に多かった。対象27例の経過観察期間は、1回のみを受診例より10年間の例まで様々であり、中央値は2年であった。既往歴では、27例中12例 (44.4%) と高率に熱性けいれんを認めた。てんかん症候群分類では局在関連性てんかんが17例、未決定てんかんが3例、状況関連性発作の弧発発作が7例であった。光突発反応を認めた例は、27例中11例 40.7

%であった。このうち、男は20例中5例25%、女は7例中6例85.7%で、女に光突発反応を高率に認めた。各種閃光点滅光刺激に対する光突発反応の出現頻度は、白色光では、1例9.1%にしか認められなかったが、赤色フィルターでは、11例中8例72.7%に認められ、うち、15 Hz では3例、20 Hz では10例中7例であった。水玉模様フィルターでは、10例中6例60.0%に認められ、このうち15 Hz では3例、20 Hz では4例に認められた。縞模様フィルターでは、10例中5例50.0%に認められ、15 Hz では3例、20 Hz では4例に認められた。我々の検討では、光過敏性を40.7%と高率に認めたが、認められない例も多く、テレビゲーム中のけいれん発作は、誘因が多様であると思われた。

4) 側頭葉てんかん患者における高次脳機能検査とアミタールテスト

青木 さつき (国立療養所西新潟中央病院てんかんセンター心理療法士)
和知 学・前田 雅也 (同 精神科)
笹川 睦男・長谷川 精一 (同 精神科)
福多 真史・亀山 茂樹 (同 脳神経外科)
細木 俊宏 (新潟県立療養所 悠久荘精神科)

〈目的〉側頭葉てんかん患者に、術前にアミタールテストをおこない、また術前後に高次脳機能検査をおこない、次の点を検討した。

1. アミタール注入によって生じた失語症状の回復時間と、検査時の年齢・てんかんの発症年齢・罹病期間・アミタールの注入量・術前の知能指数との相関
2. 発作焦点側とアミタール注入時の記憶機能との関連性
3. 術前後の知能、記憶機能の変化

〈対象〉アミタールテストは外科的治療を前提とした側頭葉てんかん患者11例におこなった。内訳は男性6例、女性5例で、年齢は15歳から49歳で平均32.8歳であった。術前後の知能・記憶機能の比較はその内の8例 (男性5例、女性3例。年齢は15歳から45歳で平均30.1歳) についておこなった。

〈方法〉アミタールテストでは言語テストとともに、聴覚性、視覚性、触覚性について逆方向性健忘と前方向性健忘の評価のため記憶テストをおこなった。

術前後の知能検査は WAIS-R (WISC-R)、言語性の記憶検査は三宅式言語記憶力検査と WMS などの論理的記憶、視覚性の記憶検査はベントン視覚記憶力検査